

令和4年度下校パトロール実施のご報告

附属小学校家庭教育部

令和4年10月、家庭教育部1～6年の保護者で下校パトロールを3回実施しました。そのなかで気づいた保護者目線の感想と注意点をお知らせします。ご家庭で、もう一度交通ルールや危険と思われる箇所をご確認いただくとともに、登下校の仕方について話し合ってください。

令和4年度下校パトロール概要

【実施日時】10月3日・4日・5日

【実施者】Aコース2名 Bコース4名

【実施コース】

Aコース：正門～プール裏～クリアガーデン持田前～湯渡橋～附属中前～正門

Bコース：持田幼稚園～南町郵便局～気象台前～東署前電停付近～気象台前～正門



A・Bコース

- ・児童の方から挨拶ができておりよかった。
- ・バス停や電車で待つときは、ふざけている子もいるが並んで待っている子もいた。
- ・横断歩道を渡るときは、手を挙げて歩いて渡れる子もいた。

Aコース

- ・ 持田3丁目付近は見通しが悪く危険と感じた。
- ・ 正門から附小プール裏(幼稚園北側)は自転車の通行量が多く、道も狭く見通しが悪いと感じた。(ここは6月のパトロールでも指摘されています)
- ・ 湯渡橋交差点付近は、坂道のため自転車の速度が出ているので危険と感じた。(こちらも6月のパトロールで指摘されています)
- ・ コンビニ付近は、コンビニへ出入りする車が多くあり危険と感じた。



Bコース

- ・西龍寺北側の道は狭く、車が通ると児童と接触するのではないかと不安に感じた。
(ここは6月のパトロールでも指摘されています。)
- ・東署に向かう道も狭く、午後は幼稚園バスの利用もあり危険と感じた。
- ・ご近所の方が交通整理をされており、安心できる場所もあった。
- ・狭い道であるが、児童が2列~3列に広がって歩行する姿もあり危ないと感じた。
- ・比較的広い道でも、児童が広がって歩行する姿もある。
- ・住宅街なので、人通りが少なく低学年が一人で歩く姿は不安を感じた。

